

千秀だより

横浜市立千秀小学校 令和6年(2024)5月31日

6月号



URL : www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/senshu/

「レベルアップ」した自分に気づける大切さ

副校長 辰野 経

今年度、千秀小学校に着任いたしました副校長 辰野 経と申します。自然豊かな環境の中、伸び伸びと育つ子どもたちを見て、素敵な学校に着任できたことを嬉しく思っています。このような恵まれた環境の中、本校の学校目標である「自分で考え 表現し 挑戦し続ける子」の具現化を目指して教職員一丸となって教育活動にあたっていきたいと思います。今後ともどうぞよろしく願いいたします。

さて、5月25日(土)気持ちの良い気候の中、運動会を実施することができました。当日は保護者の皆様や地域の皆様、運営協議会の皆様の温かな応援を受けて、子どもたちは全力で演技や競技に取り組むことができました。また、今年度はテントを田谷町内会や大正中学校からお借りすることで、児童席にもテントを立てることができました。そして正門ではPTAの方々が受付係を担って下さり、安心して運動会を運営することができました。こうして改めて考えてみると千秀小学校は本当にたくさんの方々に見守られているなあと感じます。地域の中の小学校として皆さまに愛されながら子ども達を育てることができていることに感謝しています。本当にありがとうございました。

さて、開会式で私から子ども達への話の中で「運動会は赤組白組があったり徒競走などで勝敗があったりして、それはそれで楽しんでほしいし頑張ってもらいたいと思うけれど、周りとは比べるだけではなく、ぜひ過去の自分と比べて成長を感じてほしい」という話をさせていただきました。運動会は当たり前ですが、勝ち負けがあります。勝ち負けがある以上勝つ子も負ける子もいます。一生懸命練習をしても、やっぱり勝てない、そんな時もあると思います。私自身も、どうしてもこの人には叶わない、勝てないな・・と落ち込むことがありました。そんな時に、人と比べるのではなく、自分がどれだけ成長したのか、レベルアップしたのか、という捉え方をすることで随分と気持ちが楽になり前向きになれました。運動会の練習が始まる前、上手に踊れるかな・・と不安に思っていた自分。暑い中、学年での練習に取り組んだ自分。そんな自分と比べれば大きくレベルアップした自分に気づくことができると思います。成長の速さは人それぞれ。ぐんぐん成長している自分を知ってぜひ自信をもってほしいなと思っています。この考え方は運動会だけではなく、色々な場面で生かすことができます。自分の成長を感じて、自分を好きになれる、そんな千秀小学校の子どもでいてほしいと思っています。

運動会が終わって、子ども達はまたそれぞれ次の目標に向かって頑張っています。保護者の皆様もぜひ、日々忙しい中ですがお子さんの「レベルアップ」に気づいていただき、声を掛けていただけると嬉しいです。